

様式1

令和元年度指定管理者モニタリング評価表

施設名	羽咋市立図書館	所在地	羽咋市鶴多町免田25
指定管理者	有限会社 プロジェクトドゥ		
管理者住所	石川県羽咋市中央町フ162番地	選定方法	公募
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日		
指定管理料	23,647千円（令和元年度決算額）		
評価担当課	生涯学習課		
年度重点目標	生涯学習の拠点として、資料・情報の充実を図り、住民に親しまれる施設とするとともに、市内の学校図書室や生涯学習施設、福祉施設、ボランティアグループと連携し地域の実情に即した運営に努め、住民の学習活動を支援するための機能の充実を図る。		

評価項目	評価する内容の詳細	評価		確認方法	備考
		中間	年間		
1 職員配置などの実施体制	仕様書・事業計画書どおりの人員配置がなされているか。	A	A	聞き取り 書類	人員配置計画書にて確認、名簿を受理 社員3人(うち司書2人) パート4人
	事業計画書に則した職員研修が実施されているか。	A	A	聞き取り	定期的に研修を実施及び受講 児童サービス、レファレンス研修など
	指定管理業務の全部、又は主たる業務を再委託していないか。(届出済みの業務委託部分は除く)	A	A	聞き取り	再委託無し
2 施設、設備及び備品の維持管理の状況	仕様書等に基づき適正に維持管理業務が実施されているか。	A	A	書類	仕様書・事業計画書等にて確認
	整理整頓・清掃がなされており、植栽等についても美観を損なっていないか。	A	A	現地	現地確認、整理整頓されている
	法定保守点検について、点検内容、時期等が法令基準に基づき実施されているか。	A	A	書類	保守点検報告書等で確認 (コスモアイル羽咋に準ずる)
	保守点検において、異常が認められていた場合、また、修繕が必要な箇所が見つかった場合、適切な処置が実施されたか。	A	A	聞き取り	報告書を受付、随時修繕を実施 (コスモアイル羽咋に準ずる)
	備品等に過不足がなく、適正に管理されているか。	A	A	書類	台帳確認(図書についてはパソコン管理)
3 サービス向上への取組状況 (アンケート調査による意見及び対応は項目9に)	ホームページなどで積極的に情報提供が行われているか。	A	A	聞き取り	随時更新を実施 ホームページ及び広報はくい確認
	特定の利用者を優遇したり、法令に基づく手続を経ることなく、利用を制限している事例はないか。	A	A	聞き取り	事例なし
	利用者に対して満足度について調査(アンケート・意見箱の設置等)を行ったか。	A	A	書類	アンケート確認
	苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A	A	聞き取り	主だった苦情なし アンケートの意見に対応
4 防犯・防災対策の取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。避難訓練等は実施されているか。	A	A	書類	訓練 年2回実施(5月、10月)
	リスクに応じた保険等に加入しているか。	A	A	聞き取り	総合賠償責任保険に加入している (コスモアイル羽咋に準ずる)

評価項目	評価する内容の詳細	評価		確認方法	備考	
		中間	年間			
5	個人情報保護の措置状況	個人情報は適正に管理されているか	A	A	聞き取り	利用者カードなど1年保存終了後シュレッダーで廃棄
6	経理の執行管理状況	団体のその他の事業との区分を明確にし、適正に経理処理が実施されているか。	A	A	聞き取り	実施されている
		収支計画書と大きな隔たりはないか。ある場合は、その原因は何か。	B	B	書類	計画書どおり実施
		定められた料金を適正に収受しているか。(直近3年間平均と比較)	-	-	-	-
7	施設利用状況	直近3年間平均と比較し、利用者数・施設稼働率等に著しい差異がないか。ある場合は、その原因は何か。	A	A	書類	【別紙】施設の利用者数及び収入額について確認
8	市への報告体制の確保	月例報告・実績報告・その他必要な報告が適切に提出されているか。	A	A	書類	毎月、報告書の提出がされている
9	アンケート調査意見及び対応	<p>・図書館利用者アンケート調査での職員の対応については、「良い」54.％、「まあまあ良い」37％、「普通」9％、「あまり良くない」0％であった。主な意見では、「新しい本・CD・DVDを増やしてほしい」という意見が多数あり、図書購入予算内で新刊等の補充を行った。またCDやDVDはネット等を活用し安価なものを購入し補充に努めている。</p> <p>・「学生の学習は別の場所があればよい。図書の場所とくっつきすぎていて不便である。ゆったり本を読むソファ一席がもっと欲しい」との意見があり、館内のスペースは今のままでいっばいであり、学習テーブルを無くすことによりスペースは確保できるが、本市の学生の教育向上を図るには、学習スペースを削るのは難しいと思われる。</p>				
10	今後、検討・調整が必要な事項	<p>・スマートホンやタブレットの普及により、電子書籍の利用者などが増え、図書館の利用減少に繋がっている。今後利用者の増加に繋がる方策を検討する必要がある。</p> <p>・生涯学習の拠点として、資料・情報の充実を図り、市民に親しまれるよう工夫する必要がある。</p> <p>・視覚障害者等の来館できない人に郵便局と提携して無料の郵送サービスを行った。今後は、高齢者向けの郵送サービスも検討していく必要がある。</p>				
11	今後の管理方針	<p>・図書館情報システム機能を十分に利活用してもらい、利用者の増加につなげる。</p> <p>・学校機関やボランティア団体と連携・協力し、読み聞かせやおはなし会の開催、図書の展示やイベント等を行い、子どもたちの読書推進に努める。</p> <p>・昨年度から行った「切り絵教室」などの高齢者を対象とした事業を充実させ、図書館利用者の増加を図る。</p> <p>・3月は新型コロナウイルスの影響で、学生の利用制限やイベントを中止したが、返却図書の消毒や利用者間で距離をとるなど、感染症対策を徹底した上でガイドラインに沿った対応で図書館利用者の増加を図る。</p>				
総合評価	中間評価		年間評価		平成30年度	平成29年度
	A		A		A	A